

導入事例

Goodridge社は、高機能 ERP プラットフォーム インフォア System21をクラウドで稼働、バック アップと可用性を大幅に改善

1969年に設立されたGoodridge Ltdは、自動車およびオートバイ市場の主要OEM向け高性能流体移送システムの大手メーカーに成長しました。Goodridgeは、8カ国の事業所から、デザイン、イノベーション、信頼性、卓越したサービスを組み合わせた高い競争力をもってお客様に提供しています。

Goodridgeは長年、Infor®（インフォア）System21をオンプレミスで使用してきましたが、2017年までには、同社の進化を全面的にサポートするために変更が必要であることが明らかになっていました。新たに任命されたITディレクターのPaul Butterworth氏が入社したとき、彼はインフォアと面談し、議論を重ねた結果、System21のバージョンを2.2から3.1にアップグレードするとともに、いくつかのモジュールを追加したうえでSystem 21クラウドに移行することを決定しました。

「クラウドへの移行は大きなメリットがありました。そのおかげで、私たちは常に最新の情報を入手し、サポートを得ることができています。また、サポートの負担が軽減され、バックアップや高可用性の状況も一変しました。」

PAUL BUTTERWORTH
GoodridgeのITディレクター

GOODRIDGE

本社

英国エクセター

ターンオーバー

£5000万

業界

自動車製造

所在地

10施設

インフォアの製品

System21、インフォアDevelopment Framework (IDF)、Birst、System i Workspace、System21 クラウド

ウェブサイト

goodridge.com

価値ある監査

Goodridgeは、インフォアSystem21のアップグレードとクラウドへの移行を同時に決定した後、現在のオンプレミスシステムのサービスを全面的に見直すためにプロジェクトを開始しました。インフォアのプロジェクト管理およびコンサルティングチームがこのプロジェクトをサポートし、インフォアのクラウドオペレーションによる徹底的なレビューが行われました。

プロジェクトの主な目標の1つは、最終的なソリューションから特注コードやカスタムコードをできる限り取り除くことでした。最終的な結果としては、System21 2.2で導入されていた特注コードの70%がバージョン3.1へのアップグレードの一環として削除されました。新バージョンをテストし、残りの特注コードを移行してから5か月後、Goodridgeは2018年6月にロサンゼルス、ティファナ、フランス、米国モアーズビル、英国の5拠点で、その後2019年にスペインで稼働を開始しました。その他の海外事業は、2023年末までに移行する予定です。

「本番では、予想されたいくつかの問題が発生しました」と Butterworth氏は言います。「それらは、あらゆる問題に対応して提供いただいたサポートのにより1日ほどで直りました。移行の一環として、いくつかの恩恵を得ることができたのです。たとえば、BI（ビジネスインテリジェンス、Business Intelligence）およびレポートのためのBirst、eコマースサイトとEDI（Electronic Data Interchange、電子データ交換）を統合するSystem21の doc.connectモジュール、ローカリゼーション、インフォアOSを追加したこと、そして、この一連の流れの中で、特注コードの70%を排除することができました。」

このプロジェクトの一環として、GoodridgeはインフォアのパートナーであるCobwebbのフォーム管理ソリューションも追加し、より迅速で信頼性が高く、設定が簡単なフォームを実現しました。

ビジネスインサイトを高めながら時間とコストを節約する新しいテクノロジー

クラウドへの移行

クラウドへの移行により、Goodridgeは堅牢な多層バックアップと高可用性を標準装備しています。データに問題が発生した場合、クラウドオペレーションチームは、いつでも特定のファイルを速やかに復元することができます。

Goodridgeには社内のIBM iオペレータースキルを持つスタッフがないため、システムはインフォアのクラウドオペレーションチームによって24時間365日監視されます。営業日でも日曜日の午後でも問題に対処でき、IBMi、System i Workspace、インフォアのOSサーバーの可用性などについて心配する必要はなくなりました。

ビジネスにおける課題

- メンテナンスが困難な特注のソリューション
- System21の旧バージョン
- 複数のローカルERP製品を使用
- コストのかかるMPLSネットワーク
- すべての異なるシステムを管理するためのITリソースの欠如

さらに、Butterworth氏は次のように述べています。「当社のコストは、契約期間にわたって明確化され、固定されたとともに、System i Workspace AnywhereとIDF/NetLinkの使用により、より広範なネットワークコストを削減、ユーザーエクスペリエンスを向上させ、業務の見える化を改善できました。

さらに、ITの作業負担を削減するため、ユーザーは基本的な作業を行うためのセルフサービスツールにアクセスし、自分の記録をロック解除することができます。

System i Workspace Anywhere（どこでもワークスペース）

Workspace Anywhereは、System21のメインユーザーインターフェイスとナビゲーション環境です。Butterworthは次のようにコメントしています。「ChromeやEdge、Safariといったブラウザで容易に動作できるナビゲーションと接続性、同時に最新のアップデートやシステムエラーの回復ができるのは素晴らしい」

System i Workspace Anywhereの導入によるもう1つの大きなメリットは、Goodridgeが多大なコストのかかるMPLSワイドエリアネットワークソリューションからSD-WANをベースにしたソリューションに移行し、年間£10万ドル規模の節約を実現したことです。System i Workspace Anywhereの軽さ、堅牢性、回復力は、ソリューションの選択において重要な考慮事項でした。

インフォア開発フレームワーク

インフォアDevelopment Framework (IDF) を使用して、GoodridgeはSystem21、他のIBMiアプリケーション、特注/カスタムファイルなど、あらゆる場所のIBMiデータにアクセスすることができます。Goodridgeは世界中に複数の事業所があるため、オンプレミスでのシステムの運用ですと、世界中の各拠点のユーザからそれぞれ別の窓口に対し個別に問い合わせを対応しなければなりません。現在ではユーザーは、拠点に関係なく運用上の問い合わせができ、ある日に実行する必要があるすべてのもの、たとえば、在庫移動やキャンセルオーダーといった注文書などをワンクリックで表示することができます。また、在庫、製造注文、部品表、使用場所、顧客注文、関連付けられた購買と作業注文、MRP (Material Requirements Planning、資材所要量計画) の需要と供給など、品目のあらゆる側面を一度に確認することができます。

Goodridgeは、ユーザーエクスペリエンスを設定し、すべての構成を異なる環境にエクスポートするツールであるEnterprise Integratorも使用していますが、Buttenworth氏によると、「これはもう一つかけないツールとなっている」とコメントいただいています。Enterprise Integratorは、インフォアDevelopment Frameworkのコンポーネントで、System i - S21用のインフォアPowerスイートで利用できます。

Birstによるデータアナリティクス

新しいSystem21モジュールに加え、Goodridgeは、インフォアBirstを選定し、データアナリティクスを次のレベルに引き上げ、経営者目線から作業現場まで、すべての人に適切で有意義な知見を提供します。Goodridgeは、このソリューションの使用を開始したばかりですが、Birstのネットワーク化されたビジネスアナリティクス技術の利用を拡大する予定です。このアナリティクス技術によって、分散型のチームがそれぞれ生成するデータが集中管理されたデータソースに接続され、統合管理される見込みです。

導入による成果

- 24時間365日利用可能な堅牢なプラットフォーム
- 自動プロセスによる統合ソリューション
- ネットワーキングコストの大幅な削減
- あらゆる環境からのデータへの容易なアクセスにより、ユーザーとビジネスへのサービスを改善
- 大幅な節約と予測可能なコストにより、IT支出の制御が大幅に向上

[詳細はこちら](#) ➔

infor

インフォアは、業界特化型のビジネスアプリケーションをクラウドで提供しています。17,000人の社員が、175か国以上で65,000以上のお客様のビジネスを支援しています。詳しくは、www.infor.com/ja-jp/ をご確認ください。

Copyright © 2023 Infor. All rights reserved. 本文に記載の文字商標および図形商標は、インフォアおよび/またはその関連会社ならびに子会社の商標および/または登録商標です。本文に記載のすべての他の商標は各所有者の所有物です。 www.infor.com

東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル16階

INF-2763651-ja-JP-0423-1